

環境教育 「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
 編集者：代表幹事 高橋 賢一
 連絡先：市民活動支援センター
 尾張旭市渋川町三丁目5番地7
 (渋川福祉センター内)
 TEL 0561-51-2878

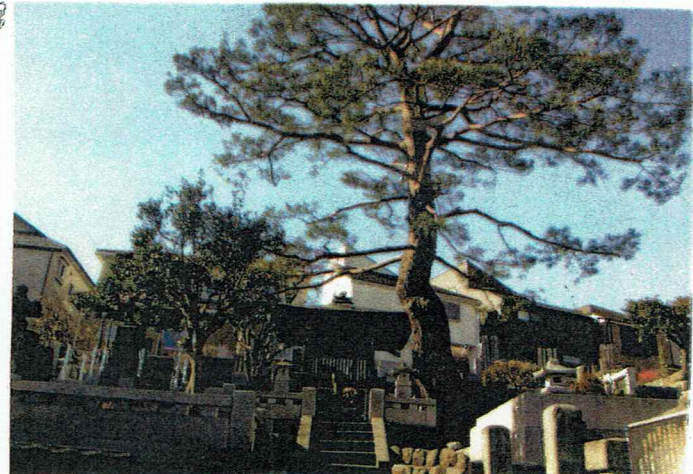
松姫

信松尼が願基した菩提寺
 信松院

歴史が好きな女性、いわゆる歴史に人気の高い姫。

由緒正しく美人で清楚というイメージが強い武田信玄の娘であり、織田信長の嫡子・信忠と婚約した。徳川家康も松姫を側室にすることを望んだとされるが、生涯独身で信忠との縁を貫いたという。

また異母姉である見佐院とともに、武田家旧居の心のよりどころでもあった松姫が落ち延びて暮らした、八王子市では、この当地マスコットキャラクターの松姫マスコットをはじめ、松姫まつりなどの祭事など、現在でも慕われ続けている。



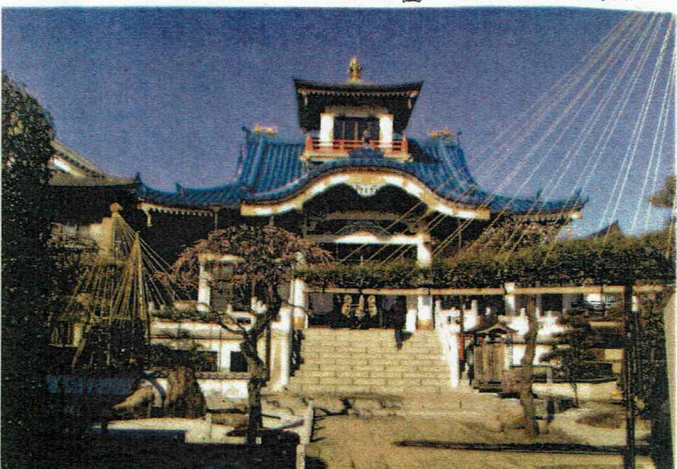
神代の名君、保科正之を育てたのが異母姉、松姫である。詳しい事は次回に。

1590(天正18年)が創建した菩提洞泉の寺院。当時は御新水の地」と称され、ており、創建時には八王子代官として赴任した大久保長安の支援があったとされる。松姫は八王子織物の普及に貢献し、近隣の子どもたちの読み書きを教えるとともに、逃れた幼い娘たちを育てたという。



松姫の墓の墓園には、松姫五守、そへ八王子までお参りしてきた武田家御臣の名が刻まれた墓碑がある。

秀吉の庶子ながら、不遇な少年時代、庶子「名君」に保科正之は3代将軍。家光公の異母弟で7歳の時、高遠藩主保科正光の養子となり、21歳で高遠藩主となった。その後、最上藩の城主に任じられると、次々と画期的な藩政を打ち出し、仁政に尽くした。その後も常に時代を先取りした政策を実行。家光の遺言で、4代将軍家綱の後見役として江戸に詰め、飲用水のなかつた江戸に玉川上水を開削させた。明暦の大火災後、江戸に尽力復讐に力を注いで、武断政治から文治政治へ移行させた。徳川幕府の政治的基盤を確立した徳川300年の礎。



を築いた神代の名君、大型の安宅船、木製軍船



本堂